

旅立ちのとき。

3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

この季節、多くの人から「おめでとう」と声をかけられることでしょう。みなさんは中学校という教育課程を無事終了し、新たな旅立ちの時を迎えます。その陰に、学校、家庭、地域の方々他、実は顔を合わせたこともないような人たちの思いがあることに、どうか気付いてほしいと思います。みなさんが健やかに中学校生活を送ることができるようお願い、支えて下さる多くの人の力があって初めてみなさんの卒業があり、「おめでとう」なのです。そう考えると、とても不思議なつながりを感じますね。

1冊の本が、みなさんを勇気づけ、力をくれることもあります。新しいステージで、新しいつながりとの出会いがあることを心より願っています。おめでとう。

新しくなった図書館で…

1年生が、社会の授業で調べ学習をしました。今年度学習した世界地理の知識をベースに、各自がテーマを決め、仮説を立て、図書館の資料を使って調べています。調べたことは情報カードにメモし、調査結果をレポートにまとめます。

教科書で学習したことさらに一歩踏み出し、「なぜだろう?」「どうなっているのだろう?」と考えて調べるには、図書資料が役に立ちます。

個性あふれるレポートが完成しそうですね。



この本、どうでしょう?

『ライオンのおやつ』

小川糸/著

余命を告げられた雫は、瀬戸内の島のホスピスで過ごすことに。そこでは毎週日曜日、入居者がもう一度食べたい思い出のおやつをリクエストできる「おやつの時間」があった。やさしく丁寧な文章で、生きることの尊さを感じさせる一冊。



『希望の糸』

東野圭吾/著

喫茶店を営む女性が殺された。捜査線上に浮上した常連客の男。災害で二人の子供を失った彼は、深い悩みを抱えていた。容疑者たちの複雑な運命に、若き刑事が挑む。「家族」の物語。

『沖縄 1935』

週刊朝日編集部/編

1935年に沖縄で撮影された写真が、朝日新聞大阪本社で大量に見つかりました。戦前の写真は極めて珍しく、注目されています。漁師たちの日常、軌道馬車、那覇の市場…。当時のありのままの沖縄が、ここにあります。



今年度の

貸出・返却に

ついて



5日から臨時休校になるため、今年度末の貸出・返却スケジュールを変更します。

貸出期間を延長し、返却期限を

4月12日(金)

とします。

図書館入り口

に注目!



図書館入り口には、司書おすすめのと、図書ボランティアさん手作りの素敵な掲示物を飾っています。

今掲示しているのは、アンジェラ・アキの歌『手紙～拝啓十五の君へ～』です。ぜひじっくり味わってみてください。

一年間、ありがとうございました。来年度も、たくさんの本と出会えますように。



司書 前田浩子

📖本は新しい自分への扉📖